

請負契約締結後、県道路管理者からの指示により、歩道内(乗入部)の仮設給水管埋設深を0.25mから1.00mへ変更する。また、協議の結果、夜間施工箇所の一部を昼間施工へ変更する。

試験掘り工の結果より、現状の配管では他企業埋設物(ガス、通信)が支障となることが判明したため、材料、土工及び管工をそれぞれ変更又は追加する。

施工中、再利用を予定していた仕切弁筐に破損を確認したため、新規購入品の数量を変更する。